図面は貴重な資料です
有効に使用しましょう

宮・庄川森林計画区　第6次国有林野施業実施計画　（令和元年度樹立）　国有林野施業実施計画図　面積116,079.09ha　第3葉　（全17葉）

公共座標　第Ⅶ系（世界測地系）

神通・庄川広域流域　宮・庄川森林計画区

坂ノ谷（2031～2034林班）
双六担当区
ヲハギ谷（2123～2127林班）
双六担当区
金木戸（2119～2122林班）
本郷担当区
下佐谷（2128～2149林班）
本郷担当区
大木場（2220林班）
本郷担当区
下ウスノメ（2150・2151林班）
本郷担当区
笠谷（2152～2161・2269・2270林班）
本郷担当区
カベ下（2162・2163林班）
栃尾担当区
立平（2216～2219・2221～2230林班）
本郷担当区
戸谷（2208～2215林班）
本郷担当区
林ノ谷（2207林班）
本郷担当区
蓼之俣谷（2206林班）
本郷担当区
ソウレ（2237林班）
（2237～2240林班）
神岡担当区
寄合谷（2238林班）
東俣（2236林班）
本郷担当区
釜ヶサコ（2239林班）
大雨見（2233・2234林班）
本郷担当区
稗田洞（2240林班）
出シ谷（2235林班）
本郷担当区
明ヶ谷（2231・2232林班）
本郷担当区
神岡
飛騨市
双六
高山市
本郷
栃尾
古川
町方
上宝町金木戸
上宝町双六
上宝町吉野
上宝町見座
上宝町中山
上宝町宮原
上宝町本郷
上宝町在家
上宝町新田
上宝町岩井戸
上宝町蔵柱
上宝町長倉
上宝町鼠餅
上宝町葛山
上宝町荒原
上宝町亭生茂
奥飛騨温泉郷赤桶
奥飛騨温泉郷笹島
奥飛騨温泉郷田頃家
奥飛騨温泉郷今見
奥飛騨温泉郷栃尾
奥飛騨温泉郷村上
奥飛騨温泉郷柏当
奥飛騨温泉郷一重ヶ根
奥飛騨温泉郷福地
笠ヶ岳
1：20,000
0
500
1000
2000
3000m

凡		例	
保安林	水源かん養林	附帯地	建物敷
	土砂流出防備林		防火線敷
	干害防備林		林道敷
	なだれ防止林		レクリエーションの森施設敷
	保健林	貸地	全ての貸地
砂防指定地		雑地	岩石地
国立公園	特別保護地区		崩壊地
	第1種特別地域		荒廃地
	第2種特別地域		湿地
	第3種特別地域		草生地
	普通地域		高山帯
県立自然公園	第1種特別地域		その他雑地
	第2種特別地域	林種等　人工林	針葉樹 樹種……ヒノキ 林齢……12年
	第3種特別地域		広葉樹 林齢……15年
	普通地域		複層林 上木樹種林齢……ヒノキ 80年 下木樹種林齢……ヒノキ 5年
都道府県自然環境保全地域特別地区			混交林 歩合（N又はL）……80% 林齢……30年
都道府県自然環境保全地域普通地区		林種等　天然林	針葉樹 林齢……80年
都道府県自然環境保全地域野生動物保護地区			広葉樹 林齢……50年
鳥獣保護区特別保護地区			育成天然林 林齢……40年
鳥獣保護区普通地区			混交林 歩合（N又はL）……80% 林齢……130年
保護林	森林生態系保護地域保存地区		人工林伐採跡地（伐採により無立木地となった林分）
	森林生態系保護地域保全利用地区		天然林伐採跡地（伐採により無立木地となった林分）
	生物群集保護林保存地区		単層林（主伐実行後で更新未了林分）
	希少個体群保護林		天然生林（主伐実行後で更新未了林分）
緑の回廊			未立木地（伐採跡地以外の無立木地）
レクリエーションの森　自然休養林	自然観察教育ゾーン	代表樹種　人工林	スギ
	森林スポーツゾーン		ヒノキ
	野外スポーツゾーン		サワラ
	風景ゾーン		アカマツ
レクリエーションの森	自然観察教育林		カラマツ
	野外スポーツ地域		その他針葉樹
	風致探勝林	施業群	小面積分散伐区
分収育林契約に基づく分収林			小面積分散伐区核打
分収造林契約に基づく分収林			長伐期
放牧共有林野			人工林長伐期複層伐
遺伝子保存林			人工林複層伐
精英樹保護林			人工林漸伐複層型
検定林			人工林択伐複層型
施業指標林			天然林漸伐複層型
試験地			天然林択伐複層型
保護樹帯			その他
渓畔林			施業群設定外
更新困難地			
遊々の森			
巨樹・巨木			
多様な活動の森			
森林施業モデル林（水源涵養タイプ）			
機能類型 🟩	山地災害防止タイプ		
機能類型	水源涵養タイプ		
機能類型 🟧	自然維持タイプ		
機能類型	森林空間利用タイプ		
機能類型	快適環境形成タイプ		

（注1）林班番号上に記号の表記してある場合は、その記号の種別が林班全域にかかることを表す。ただし、記号の上部に線等が追記されている場合（○）は一部に異なる種別が存在することを表している。
（注2）林齢は、平成31年3月31日時点（平成30年度データ）である。
（注3）等高線の間隔は、国有林20m、民有林10mである。なお、民有林は国土地理院の地形図を編集したものであり、国有林の等高線と必ずしも一致しない。

令和元年度調製　中部森林管理局　飛騨森林管理署　本郷担当区

（飛　騨）2119～2122・2128～2161・2206～2236・2269・2270

所在地　岐阜県　高山市

本図は空中写真図化による5,000分の1基本図を縮図調製したものである。

「測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 1JHf 1007」「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」

国土地理株式会社